

# 令和4年度 第3回 国内英語イマージョンプログラム

## 1. プログラムの目的

国内英語イマージョンプログラムでは、ネイティブスピーカー講師の指導による英語づけ (immersion=没頭・浸すこと) の生活環境により英語の実践能力及び国際理解力の向上を目指します。

英語実践能力 (会話力、ディスカッション力、聴解力) の向上を目指した週末や夏休み中の2日間程度の短期集中コースを実施します。研修期間中は英語のみを使用し、英語を話すことへの抵抗をなくし、海外研修に参加する自信と英語でのコミュニケーション力を向上させます。

## 2. 3回目プログラム内容

このプログラムでは、英語をコミュニケーションツールとして、仲間同士で協働して課題遂行をする学習をします。自国または世界の不思議な文化・常識について、グループで調査を行い、調べたことをパフォーマンス付きクイズとして発表します。課題をこなす過程で、英語でのコミュニケーション力、リスニング力、およびスピーキング力を強化します。

3. 1日目は、事前に用意してきたことや、その場で調べた興味深い文化・常識についてグループの仲間と紹介し合います。2日目はパフォーマンス付きクイズの発表を行います。両日とも、鳥取県八頭町にある廃校を再利用した「隼Lab.」の施設内で実施します。

\*「隼Lab.」は、地域活性化の取り組みの具体的な様子やグローバル企業と地域の関わりの実現が見られる施設。

## 研修期間

令和5年 ①2月21日(火) 9:30~15:45、②2月22日(水) 9:30~15:45

## 4. 研修場所

隼Lab. (鳥取県八頭郡八頭町見槻中154-2、<https://hayabusa-lab.com>)

※湖山キャンパスから隼Lab.までは、バスで移動

## 5. スケジュール

日にち	時間	内容
2/21(火)	9:30	湖山キャンパス集合・移動
	10:15-10:30	講師、TAの紹介、参加者紹介、プログラムの目的と目標をみんなで確認する
	10:30-11:15	アイスブレイク①
	11:15-11:25	休憩
	11:25-12:00	アイスブレイク②
	12:00-13:00	昼食
	13:00-13:30	インパクトのあるプレゼンテーション方法について(ショーン先生)
	13:30-15:00	事前に調べてきた興味深い文化・常識についてグループ内で紹介
	15:15-15:45	湖山キャンパスへ移動、解散

2/22(水)	9:30	湖山キャンパス集合・移動
	10:15-12:00	パフォーマンス付きクイズ作成と発表練習
	12:00-13:00	昼食
	13:00-13:30	発表内容最終チェック
	13:30-14:30	クイズ発表、先生からのアドバイス、Q&A
	14:30-15:00	Closing、ふりかえり、写真撮影
	15:15-15:45	湖山キャンパスへ移動、解散

## 6. 講師

大谷ショーン(オーストラリア出身)、TA(鳥取大学の留学生)

## 7. 参加費用

プログラム自体は無料

※鳥取キャンパス集合解散のため、鳥取キャンパスまでの交通費、昼食代等は各自負担

## 8. 応募条件

全学部生、大学院生、留学生 ※応募者多数の場合は、学部生を優先します

## 9. 募集人員・選考方法

募集人数:最大15名 ※応募者が6名に達しない場合は実施しません

選考方法:応募書類、TOEIC・英検等により総合的に判断し、決定します

## 10. 募集期間・応募方法

応募締切:1月29日(日)23:59

応募方法:以下のHPからオンラインで応募してください。

<https://www.ciatu.tottori-u.ac.jp/online-application/R4-Immersion-apply>

## 11. 参加者決定

参加候補者の発表は1月31日(火)までにメールで行います。必ずメールを確認してください

## 12. 研修後の提出物

研修後にオンラインアンケートのご回答をお願いします

## 13. その他

コロナ感染症の状況により、変更またはキャンセルの可能性があります

問い合わせ先

国際交流課国際戦略推進室 山脇

E-mail: kokuko-renkei@ml.adm.tottori-u.ac.jp

電話: 0857-31-5052

国際交流センター 池田 玲子 教授